



## 9月の歳時記(長月/September)

## 初秋の空が爽やかな季節



## ★ 重陽の節句

9月9日。「九」という陽の数が重なることから重陽(ちょうよう)と言います。

昔、中国では奇数を陽の数とし、一番大きい「9」が重なる9月9日は大変めでたい日とされ、時節柄菊の香りを移した菊酒を飲んだりして邪気を払い、長寿を願う風習がありました。日本には平安時代の頃伝わり、宮中では観菊の宴が催され、菊の節句、菊の宴とも言われています。収穫の時期にもあたるため、庶民の間では「栗の節句」としてお祝いしていたとのこと。

今も太宰府天満宮の秋思祭(しゅうしさい)など、各地で菊を愛でる祭りや行事が催されています。

## ★ 華道を嗜む者にとってはとても大切な日。菊のみを使った生花を生けます。お正月の若松だけ生ける事と同じです。華道では節目節目に、その季節の象徴とされる花一種の

みで生花を生けますが、その中でも重陽の節句に菊を生けるのは、ある意味儀式のようなもので特別な日なのだそうです。

★ 過ごし方は、菊の花を生け、菊酒を頂き、献立に食用菊をあしらったものを盛り込むと風情を感じます。また、栗の節句と言われていたようなので、栗ご飯を頂くのも季節感があります。(菊酒はお酒に菊の花を散らして香りを楽しみながら頂きます)菊は薬効や邪気を祓う効果があるとされ、干し菊花を詰めた菊枕は香りがよく、安眠の効用があるとされており。

★ 節句は、「季節の節目となる日」中国から伝えられた「陰陽五行説」に由来する。その月の奇数が重なった日。

1/7(人日/七草)、3/3(上巳/桃)、5/5(端午/菖蒲)、7/7(七夕/笹竹)、9/9(重陽/菊) 大切に守りたい日本の文化!

★ こよみ: 二百十日(1)、白露(8)、重陽の節句(9)、敬老の日(18)、秋分の日・秋彼岸(23)、十五夜(29)

## I 全国労働衛生週間準備月間(本週間10月1日~7日)

## 目指そうよ二刀流 ころとからだの健康職場



全国労働衛生週間は、働く人の健康の確保・増進を図り、快適に働くことができる職場づくりに取り組む週間です。今年度のスローガンは、働く上で基本となる健康の確保について、「ころ」と「からだ」の両面から対策を進めることで、誰もが快適で健康に働くことができる職場づくりを目指していくことを表しています。

**自分で整える「ころとからだのバランス」、みんなで整える「職場の環境」!**

## II 防災週間(8/30~9/5)・防災の日(9/1)

最近地球温暖化により異常気象が続いており、日本近海の海水温の上昇により台風の早期発生及び多発傾向にあり、また湿った空気による線状降水帯の発生が頻発し、被害が非常に大きくなって来ており、命を守るための備えが重要となってきております。



**“備えあれば憂いなし” 非常持出・食料、避難場所・経路、連絡方法等準備怠りなく!**

## III 秋の全国交通安全運動(9/21~30) 死亡事故ゼロの日(9/30)



歩行者の安全確保、飲酒運転根絶、夕暮・夜間の事故防止、自転車ヘルメット着用・交通ルールの順守

## IV トピックス

食欲の秋、何を食べても美味しい! くれぐれも食べすぎにはご用心あれ!



## ← ADEKA改善事例発表会(7/7)

優秀賞を頂きました。

『X線機器誤判定対策』

発表: 加工3課平野班長(右端)

神栖社会福祉協議会定例寄付

(神栖市児童発達支援事業所殿宛)

木琴・絵本・玩具等



確認作業 やってるつもりが つもり積もって 事故を招く!

気配り 声掛け 思いやり 協力意識で快適職場!

ご安全に!

